
[お知らせ]

コンピュータ西暦 2000 年問題について

今年もいよいよおしつまってきました。会員各位におかれましては、ますますご多忙のことと存じます。

さて、コンピュータのプログラムが西暦 2000 年以降の日付に対応していない場合にシステムが正常に機能しない、いわゆる「コンピュータ西暦 2000 年問題」の発生日が目前にせまって参りました。本件については、現在まで厚生省をはじめ各方面から種々の通知・通達、危機管理計画策定指針などが出され、これらをふまえて日本透析医会でも、さる 10 月 30 日に透析医会ニュースを発行し、かなり詳細に問題点、注意点などをお知らせしました。会員各位はこれらを熟読され、対応策・危機管理計画等を策定されて、万全を期されておられることと思います。しかし、自動車に搭載されているナビゲーションシステムの一部が 8 月 22 日に動作しなくなる問題について、周知されていたはずにもかかわらず、当日になって動作不能となり、修理を依頼する人が多かったことは記憶に新しいことと思います。

会員各位におかれましては、貴施設の危機管理計画を再度御検討され、また充分な人員の確保とともに、2000 年（越年時、その他危険とされる 2000 年 2 月 29 日、12 月 31 日など）を迎えられますようお願い申し上げます。

平成 11 年 12 月 20 日

(社)日本透析医会 会長 平澤 由平
危機管理委員会 委員長 吉田 豊彦